

# パル de 子育て

第12号 2019年4月

## 赤ちゃんとお手てでお話しよう！

「赤ちゃんが何故泣いているの？」や「泣いている理由が知りたい！」と悩んでいるお母さんの為にまだ言葉をうまく話せない赤ちゃんとお手てやジェスチャーを使ってコミュニケーションが取れる育児法の事をベビーサインといいます。赤ちゃんは、喋れなくてもたくさんの事を考え、感じています。

「おっぱい欲しい」「絵本読んで」「だっこして」「眠いな」

ベビーサインは、泣かずに自分の思いを伝えられ、まわりの大人も赤ちゃんの気持ちを知ることが出来るので、お互いストレスも減り、親子の絆ももっと深まります。

お母さんにとって育児が楽しくなりますよ。

### 《赤ちゃんが使えて便利なベビーサインをご紹介します！！》

あかちゃんに声掛けをする時に、手を添えてみて下さい。

お母さんが赤ちゃんにサインを見せ続けることで、耳で声を聞き、目でサインを見て、赤ちゃん自身も理解してくれるとベビーサインで返してくれるようになります



おっぱい



もっと



おしまい

あなたもまだ話せない赤ちゃんとお手てを使ってコミュニケーションをとる

ベビーサインで赤ちゃんの世界をのぞいてみませんか？

主催 子育てサポートステーション「赤ちゃんの世界をのぞいてみよう体験会」

## 広場をきっかけにした人とのつながり・広がり

- ☆広場は大人と話せる場。自分だけなら知り合う事もない人とも知り合え、新たな友だちが出来ました。
- ☆週2回のペースですくすくに通い、生活が動いています。
- ☆広場で先輩ママから幼稚園の情報を聞けたり、遊び方やこんなことができるようになるなど先のビジョンを見ることができる。
- ☆地方から大阪へ引っ越してきて、地元のことを何も知らず友だちもいないという状況の中、勇気を出してパルちゃん広場に参加。子どもの病院や地域の行事の情報を得て街を出歩く事が楽しみになった。
- ☆0歳の時から広場に参加。大きくなるにつれことばがあまり出ないなどに不安を感じ、幼児教室に通ったり、いろいろな広場や施設に出かけ、子どものペースを大切にしながらも大人が目もたくさんある中で遊ばせるよう、積極的に行動しています。
- ☆子どもが日々成長していく中、子育ての悩みも変化していくので、家で2人っきりだと不安になりますが、広場と出会って、スタッフや月齢の近い子のお母さんとお話して「うちもあるある」「うちの子だけじゃない」と悩みの共有ができ、ほっとしています。
- ☆8年前2歳の次女を連れて広場に参加。長女次女の子育ての時、周りの人に助けってもらったという思いから現在スタッフに！！子どもの発達や成長に不安や悩みながらの子育ては、同じような悩みを抱える参加者に寄り添う力になっているのではと思います。



広場参加者から初めの一步を聞きました

## ママ友からパパ友への広がり

- ☆パパが夜勤のとき子どもが熱を出し、ママ友のパパに車で病院に送ってもらった。
- ☆家族ぐるみでバーベキュー。  
パパカを発揮し、パパ同士も親交が深まります。

パルちゃん広場ぽっかぽか ここでやってま〜す！



詳しくは ぱるタイムやチラシをご覧ください

## 出産・育児を機とした新たな出会い

- ☆出産のとき、産院で小学校からの同級生と再会。いっしょにすくすくに来たりイベントに行ったりしています。
- ☆行政の広報を見るようになり、子育ての情報を得て広場やイベントに行くようになった。
- ☆出産してから家に居ることが多くなりましたが、出産した病院でベビーサインと出会い、娘と楽しくコミュニケーションがとれるようになりました。  
そして、他の場所にも子どもと一緒に行ってみたいと思うようになり、ぱるタイムに載っていたパルちゃん広場に参加してみることに。  
スタッフの方が子育ての先輩ばかりなので、子育ての不安も相談出来たり、子どもの成長と一緒に喜んでくれ、娘の人見知りもなくなり、私自身月1回の広場がとても楽しみになっていました。そんな中広場のスタッフとして参加するようになり、運営スタッフとも関わることになって、娘も私も日々成長することが出来ています。
- ☆10ヶ月くらいの時、同じ月齢の子どもたちと区役所で集まる機会があり、今でもその時出会った子と遊ぶことが多い。  
☆同じ産婦人科で同じ日に産まれた子と2ヶ月後くらいに会い、同じ名前だったことにびっくり！今でも子育ての相談をしたり、仲良くしています。

## 出会いからその先へ

～新たな出会いを求めてはじめての一步を踏み出そう！～



## パルちゃん広場

子育て中の親と子が気軽に立ち寄りホッとできる広場です。いろいろなおもちゃで遊んだり手あそびや絵本を楽しんだり、おしゃべりの花を咲かせるなど交流を深めています。

### 常設型子育て広場 パルちゃん広場 すくすく

- ・ 城東組合員会館3階で毎週火曜日と木曜日
- ・ 10時～15時 時間内ならいつでも、
- ・ いつ帰ってもOK（祝日、年末年始、お盆は除く）
- ・ で開催しています。
- ・ 昼食を持って来てみんなで食べることもできます。

### パルちゃん広場 ぽっかぽか

- ・ 月に1～2回主に午前中に8か所で開催しています。
- ・ 会場は4つの組合員会館・2つの組合員集会所・2つの店舗集会所です。
- ・ 参加者から広場スタッフになる人も多く、各広場それぞれの特徴を活かし、地域に根ざした広場づくりを進めています。

## ママ CAFE

### 今津・福島

子育て世代のママ、子どもさん連れママ プレママたちが気軽におしゃべりしてお茶ができるCAFEです。



# ワクワクドキドキ『はじめてできた!』

毎年4月頃にキッズクラブに入会申し込みをして、1年間の活動がスタートします。メンバーの半分ぐらいは前年度からの継続、あとは初めての子どもたちです。

春のチャレンジクッキングが新加入の子たちとスタッフと直接会える「初対面」。誰もお友だちのいない会場におうちの方と2人で来て、お料理は楽しみな反面ちょっと不安そうな顔をしています。



スタッフに教わりながらも自分からなかなか話しかけられず、キョロキョロしながら一生懸命に取り組んでいます。

でも、できあがったら表情は一変! おうちの人に「おいしいよ〜、ありがとう」と言われるとうれしくて自信たっぷりの顔に。

そんな子たちも、2度3度とクッキングや見学会に参加するとスタッフともすぐに仲良くなって、いろいろお話をしてくれるようになり、意欲満々の顔になっていくのです。その顔を見ると、私たちスタッフもうれしさ倍増です。

初めてのことにチャレンジした後の「できた!」という達成感と自信が、子どもたちを成長させるのだと、いつも実感させてもらっています。そして家族の人も、子どもたちの家とは違う初めての姿を見れて、喜んでくださいます。

**たべる\*たいせつ**  
**キッズクラブ**  
 登録制で子どもの食育を楽しく学んでいます。お家でワークブックで学びながら、食についてのおたよりのやりとりをしたり実際に料理体験や産地見学などもあります。



## 絵本紹介

### 『 もりのおふろ 』



もりのおくのおふろのまわりで動物たちが輪になって背中を流している。

動物を見て肉食、草食とおとなは考えてしまうけれどここは信頼関係しかない。自分のできないことをお願いする、自分のできることをする。とてもシンプルな出会いとつながり。心温まる絵本です。

西村敏雄  
福音館書店

### 『 おじさんのかさ 』



雨に濡れないようにいつもたんととても大切に持ち歩いているおじさんのかさ。

ある雨の日、かさに入れてもらおうと走ってきた男の子にも知らんぷり。

でもあとから来た女の子との会話がとても楽しそうなので、おじさんは心を動かされ、かさを開くのです。すれちがいのような出会いでも最初の一步をあと押ししてくれるような出会いがあるといいですね。

佐野洋子  
講談社



### 編集者のつぶやき

娘が1歳の頃パルちゃん広場に参加してから、はや2年半、、子どもと広場やイベントにとたくさん参加していく中で、気づけば情報発信・啓発チームの一員に。いろんな人と出会い、みなさんの子どもやお母さんに対する熱い想いを知り、自分も一緒に精一杯頑張りたいと思います!! 新しいことにチャレンジすることは、楽しいですね。ワクワク♪

～ お問い合わせ先 ～  
 おおさかパルコープ組合員サービスセンター  
 TEL 0120-299-070 携帯からは 072-856-7671 (有料)  
 FAX 0120-299-230 火～金 9時～18時 月・土 9時～17時  
 発行 2019年4月 おおさかパルコープ子育てサポートステーション

おおさかパルコープ  
 子育てサポートステーション